

ボイラー実技講習実施要項

この講習は、福島労働局長登録ボイラー講習機関(平成21年10月1日登録第1号)の業務規定に従い実施するもので、ボイラー実技講習の受講・修了が二級ボイラー技士免許試験に合格後、免許を交付申請する際の要件の一つとなります。受講は、免許試験の受験前に受講するほか、免許試験に合格した後に受講することもできます。

一般社団法人日本ボイラ協会福島支部

E-mail boiler@alpha.ocn.ne.jp

1. 日時及び場所

※ 講習日程は、会場の都合により変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※ 講習時間は下記講習時間内で3日間合計20時間の講習になります。

郡山会場	平成28年11月24日(木)	9:15~17:25	郡山市労働福祉会館(郡山市虎丸町7-7)
	11月25日(金)		郡山市労働福祉会館(郡山市虎丸町7-7)
	11月26日(土)	8:50~16:00	日本大学工学部(郡山市田村町徳定字中河原1)

2. 講習科目 (1) 燃焼(ボイラーの概要、点火、燃焼の調整、燃料の貯蔵及び取扱い)
(2) 附属品及び附属装置の取扱い (5) 水処理・吹出し (4) 点検及び異常時の処置

3. 修了証 所定時間(3日間合計20時間)受講した者に対して修了証を交付します。
(この修了証を免許交付申請の際、申請書に添付しなければなりません)

4. 受講料 1人 17,280円(消費税込み、テキスト別途)

5. テキスト等 ① ボイラー実技テキスト 1,130円
② ボイラー図鑑 1,130円 } ①②は必須。ボイラー実技講習使用テキスト。

- ③ 二級ボイラー技士教本 2,570円
④ わかりやすいボイラー及び圧力容器安全規則 1,350円
⑤ 二級ボイラー技士試験標準問題集 2,570円
⑥ 最短合格2級ボイラー技士試験[技術科目] 2,700円
⑦ 「二級ボイラー技士免許試験公表問題」1冊 520円

③以下は二級ボイラー技士免許試験の受験勉強用テキストです。

※ ⑦は年2回公表された問題に解答解説を加えた図書(過去問)で、二級ボイラー技士免許試験受験の為の参考図書です。受講申込書にて申し込むことができます。

注1: 受講申込書の必要図書No.を○で囲み注文願います。

(但し、日本ボイラ協会福島支部会員事業場勤務者については、ボイラー実技テキスト1冊無償と致します。テキストNo.1を○で囲み、その金額を加算しない料金となります。)

注2: 送付手数料500円(消費税込)を加算願います。福島県外の方は問い合わせ願います。

なお、複数の申し込みで会社等に一括送付を希望される場合は問合せ願います。

また、福島支部事務所で直接申し込み手続きをする場合、送付手数料は必要ありません。

6. 申込方法 受講料、テキスト代、送付手数料を次のいずれかの方法で納付願います。
- ① 銀行振込（受講申込書は FAX 又は郵送すること）
振込先：東邦銀行本店 普通預金 3621148
口座名義：一般社団法人日本ボイラ協会福島支部
 - ② 現金書留（受講申込書同封のこと）
 - ③ 日本ボイラ協会福島支部事務所で直接申込手続き。
- ※ 受領後、受講票並びにテキストをお送りします。（受講票は当日受付に提示下さい）

7. 申込先 一般社団法人日本ボイラ協会福島支部
〒960-8041 福島市大町4-4 東邦スクエアビル3F
TEL (024) 522-6718 FAX (024) 522-6722
Eメール boiler@alpha.ocn.ne.jp

8. 申込締切・定員 郡山会場 11月17日(木) 定員 60名
※ただし、締切期日前でも定員に達すれば締め切ります。

9. その他
- ・ボイラー取扱いなどの経験を得る機会のない方が、二級ボイラー技士免許を取得しようとする場合は、ボイラー実技講習の受講・修了が二級ボイラー技士免許試験合格後に、二級ボイラー技士免許証を交付・申請する際の要件となります。
 - ・既納の受講料は、講習開始前日までに申し出ない限り返還いたしません。
 - ・いわき会場には駐車場がありませんのでご留意下さい。
(公共交通機関を利用するか、公共の駐車場を利用願います)
 - 受講受付 **9月1日(木)** より受付を開始致します。
 - 受講申込者の住所・氏名は、略さないで住民票のとおりに正確に記入して下さい。
(例) 斉藤等の「斉・斎・齋」 渡辺等の「辺・邊・邊」 高橋等の「高・高」
 - 受講時に本人確認をしますので、「運転免許証など」の本人確認書類を持参願います。

10. 各学科会場案内 ※各実習会場は学科講習時に案内いたします。

◎郡山市労働福祉会館案内図



